

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

「社会に開かれた教育課程」の実現

各学校における**「カリキュラム・マネジメント」**の実現

何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた 教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共」の新設など

各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造的に示す

学習内容の削減は行わない※

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」）の視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習得
など、新しい時代に求められる
資質・能力を育成

知識の量を削減せず、質の高い
理解を図るための学習過程
の質的改善

主体的な学び
対話的な学び
深い学び

※高校教育については、些末な事実的知識の暗記が大学入学者選抜で問われることが課題になっており、そうした点を克服するため、重要用語の整理等を含めた高大接続改革等を進める。

高知市教育大綱

土佐の先人の進取・自立の
気風に学びながら
個人の尊厳を重んじ
真理と正義を希求し
公共の精神を尊び
豊かな人間性と創造性を備えた
人間の育成をめざす

基本目標

- I 夢・希望・志をもって社会を生き抜く人づくり
- II 思いやりのある豊かな心と健やかな体の育成
- III 自ら学び、学びの楽しさを共有できる力の育成
- IV 学校・家庭・地域との協働による教育力の向上
- V 学びと育ちを支える教育環境の向上
- VI いきいき学び楽しむ生涯学習・スポーツの環境づくり
- VII 多様な文化を身近に親しむ環境づくり

高知市教育振興基本計画【改訂版】 高知市教育委員会

基本方針 平成29年度～平成32年度

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 キャリア教育の充実 | 9 基礎学力の定着と学力の向上 |
| 2 防災教育の充実 | 10 学校の組織力及び教職員の資質・能力の向上 |
| 3 特別なニーズに対応した教育の推進 | 11 地域における教育力の充実 |
| 4 長期欠席・不登校への対応の充実 | 12 活力ある学校づくり |
| 5 人権・平和教育の推進 | 13 校種間の円滑な接続及び小中一貫教育の推進 |
| 6 道徳教育の推進 | 14 安全教育の推進 |
| 7 体力の向上と食育の推進 | 15 学校情報化環境整備の推進 |
| 8 人権尊重を基盤とした生徒指導の充実 | |

基本方針は、基本目標 I～V に基づいて策定されています